

★単元「冬とあそぼう」の実践内容★

（3学期の学習）

- 冬の遊びを考える→体があたたまる遊び
→みんなで一緒に遊べる遊び
- 昔の遊びを考える（けんだま・お手玉など10種類）
- 保育所の子どもたちを学校へ招いて一緒に昔遊びをしたり、やり方を教えたりして交流を深めた。

★取組内容★

SDGs11
「住み続けられる
まちづくりを」

あやとりの仕方を
教えるよ！



紙ひこうきは、かっ
こいい折り方と、か
わいい折り方がで
きるよ♪



割りばしのはしっこ
にゴムをかけてと
ばすよ～



けん玉のコツは、
ひざをまげることだ
よ！



西山手保育所の22名
の子どもたちがあそび
に来てくれました！

「来てくれてありがとう」の
気持ちを込めて、手作りの
メダルを渡したよ！



【成果】

- ・たくさんの昔遊びをコツを考えた。

お手玉・あやとり・けん玉

ゴムとび・紙飛行機・折り紙・けんけんパ・

ビー玉投げ・コマ回し

計10種類

- ・保育所の子どもたちとたくさん触れ合えた♪

色んなお話ができたよ！優しく教えることができたよ！

【成果】

- ・2学期の学習であさがおを育てる⇒色水遊び
⇒色水遊びで染め物をつくる⇒保育所へプレゼントに！
- ・生活科の他単元や国語科、道徳など
合科的な学びができた！
- ・保育所の子どもに昔遊びを教えることで、お兄さんお姉さんとしての意識がさらに高まった。
- ・保育所の子どもとの交流経験が増えた。

【課題】

- ・教員が昔遊びを知っておく必要がある。
- ・地域人材を生かす。

手作りのメダルを
プレゼントしたよ！